

「第52回下越陸上競技選手権大会」要項

兼 国民スポーツ大会新潟県選手選考予選会

- 1 主催 胎内市陸上競技協会
- 2 後援 一般財団法人新潟陸上競技協会
胎内市教育委員会
胎内市スポーツ協会
- 3 主管 胎内市陸上競技協会
- 4 日時 令和8年4月18日(土) 競技開始8:30(競技役員打合せ7:45)
4月19日(日) 競技開始9:00(競技役員打合せ8:15)
- 5 会場 胎内市総合グラウンド陸上競技場(競技場コード16 3140)

6 競技種目

- 一般・高校男子(15種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH(1m067)、400mH(914mm)、3000mSC(914mm)、
4×100mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、やり投(800g以上)
- 一般男子(3種目)
砲丸投(7.260kg以上)、円盤投(2.000kg以上)、ハンマー投(7.260kg以上)
- 高校男子(3種目)
砲丸投(6.000kg以上)、円盤投(1.750kg以上)、ハンマー投(6.000kg以上)
- 高校男子1年(1種目)
円盤投(1.500kg以上)
- 一般・高校女子(17種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、100mH(838mm)、400mH(762mm)、4×100mR、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(4.000kg以上)、円盤投(1.000kg以上)、
ハンマー投(4.000kg以上)、やり投(600g以上)
- 中学生男子(13種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、110mH(914mm)、4×100mR、
走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(5.000kg以上)、円盤投(1.500kg以上)
- 中学生女子(11種目)
100m、200m、800m、1500m、100mH(762mm)、4×100mR、
走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(2.721kg以上)、円盤投(1.000kg以上)
- 小学生男子(5種目)
100m、1500m、4×100mR、走幅跳、ジャベリックボール投
- 小学生女子(5種目)
100m、800m、4×100mR、走幅跳、ジャベリックボール投

➤競技日程

		第一日目	第二日目
男子	一般 高校	100m、400m、1500m、5000m、110mH、 走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投、円盤投、 やり投	200m、800m、400mH、3000mSC、 4×100mR、三段跳、ハンマー投
	中学	100m、400m、1500m、110mH、 棒高跳、走幅跳、円盤投	200m、800m、3000m、4×100mR、 走高跳、砲丸投
	小学	100m、1500m	4×100mR、走幅跳、 ジャベリックボール投
女子	一般 高校	100m、400m、1500m、100mH、 走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投、円盤投、 やり投	200m、800m、3000m、400mH、 4×100mR、三段跳、ハンマー投
	中学	100m、1500m、100mH、棒高跳、走幅跳、 円盤投	200m、800m、4×100mR、走高跳、 砲丸投
	小学	100m	800m、4×100mR、走幅跳、 ジャベリックボール投

7 競技方法

- (1) 2026年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項・競技注意事項による。
- (2) トラック種目について
 - ①100m、200m、400m、800m、100mH、110mH、4×100mRは予選を行う。
予選が5組以上ある場合は、予選の記録の上位16名による決勝を2組行う。A決勝は、予選上位8名の選手、B決勝は9～16位の選手とする。なお、A決勝の順位を最終順位とする。
予選が2～4組の場合は、決勝は1組とする。
 - ②上記以外のトラック種目は、決勝のみとする。複数組ある場合は、タイムレース決勝とする。
 - ③棄権者が多く、招集完了時に8人（チーム）に満たないときは、予選を行わず、決勝のみ行う。
- (3) 一般高校・中学の800mは、階段式スタートとする。小学生の800mはオープンスタートとする。
- (4) 小学生に限り100m、4×100mRのスタートはスタンディングスタートを認める。
- (5) 小学生のトラック種目に限り、1レースで1回目の不正スタートに責任がある競技者は失格とならないが、そのレースで2回目以降の不正スタートの責任がある競技者は失格となる。
- (6) 中学男子3000mは12分30秒、5000mは20分、3000mSCは13分でレースを打ち切る。
- (7) 棒高跳のポールは各自のものを使用する。なお、持ち記録により競技日程を分ける場合がある。
- (8) 投擲競技においては、参加人数により予選通過ラインを設ける場合がある。
- (9) 小学生の走幅跳およびジャベリックボール投は、試技は3回以内とする。
- (10) 小学生のジャベリックボール投は、やり投のピットで行う。助走距離は15m以内とする。投げ方はオーバースローで投げる。

8 参加資格 2026年度日本陸上競技連盟登録者（登録予定者を含む）

9 出場資格 1人3種目以内（但し、リレーは除く）
4×100mRは、団体単位で編成し、同一団体からの複数申込みを可とする。

10 表彰 各種目1位に「選手権章」、2位・3位には「賞状」を授与する。
小学・中学生種目に限り、4位から8位入賞者にも「賞状」を授与する。

11 申込方法

- (1) アスリートランキング (<http://www.athleteranking.com/>) から申込み下さい。
- (2) 所属団体のIDで入力後、エントリーをしてください。（「新エントリー」からエントリーをお願い

します。) しめきりを4月9日(木) 厳守といたします。

(3) IDとパスワードが不明の場合は、所属団体にお問い合わせください。また、新規の団体の場合は、新潟陸上競技協会よりIDとパスワードの発行を申請する必要があります。詳細は、新潟陸上競技協会のホームページでご確認ください。

(4) エントリー時の留意事項

①ナンバー記入について

➢中学生は令和8年度中体連割り当てナンバーを記入すること。割当ナンバーが不足の場合は、大会事務局でアスリートビブス(ナンバーカード)を用意する。

➢高校生は令和7年度高体連登録ナンバーを使用すること。1年生は、卒業生等のナンバーを使用すること。ナンバー不足の場合は、大会事務局で用意する。

➢中学・高校生の1年生で、アスリートビブスの用意が間に合わない場合は、大会事務局でナンバーを割り振るので、ナンバーは空欄で申込みをすること。

➢小学生、一般・大学は、主催者側でナンバーを割り振るので、ナンバーは空欄で申込みをすること。

②複数組のある種目のタイムレース決勝は、記載参考記録により番組編成する。令和7年1月1日以降の公認大会ベスト記録を入力すること。未入力の場合は、番組編成上、考慮はしない。

③4×100mRで複数チーム出場の場合は、団体名にアルファベットをつけるなど、区別して申し込むこと。
(例)「中条A」「新発田TFC本丸B」

④大会に参加するには参加選手は、日本陸連への登録が必要です。本年度中に、必ず、登録をすること。

⑤大学・高校・中学校・クラブは1日につき1団体2名以上の競技役員を派遣協力願います。「審判協力者名」及び「希望役員名」を「アスリートランキング」の「審判登録」カテゴリーに必ず入力して下さい。

⑥締切り日以降のエントリーは、いかなる事情があっても一切認めません。

- 12 参加料 1種目小学生500円、中学生600円、高校生700円、一般大学1,000円
リレー1チーム 1,000円(一般大学・高校・中学・小学とも同額)
*団体の場合、団体名がわかるようにお振込願います。
*参加料は、次の口座に振込み願います。(現金での申込みは受付けない。)
振り込みは、4月16日(木)までをお願いいたします。

郵便局利用の場合	口座記号番号：00520-9-69090
	加入者名：胎内市陸上競技協会

郵便局以外の金融機関からの振込の場合
「ゆうちょ銀行」店名 ○五九(読み ゼロゴキョウ)
店番 059
当座預金 口座番号0069090

13 競技注意事項および留意事項

- (1) 全天候型競技場につき、専用のスパイクを使用すること。(シンダー用スパイクは使用禁止)
(2) 招集は「現地招集」とする。その場で、競技役員により、アスリートビブス、持ち物等の点検を行う。

	招集開始時刻	招集完了時刻	招集場所
トラック種目	競技開始15分前	競技開始10分前	スタート地点
フィールド種目	競技開始25分前	競技開始20分前	競技場所
棒高跳のみ	競技開始45分前	競技開始40分前	

(3) 腰レーンナンバー標識について

①100m、200m、400m、800m、ハードル、リレーのアンカーは、各団体で用意すること。用意ができない団体は、受付で貸し出しをしますので、貸し出し簿に記載の上、借用すること。また、競技終了時

点で受付に返却をすること。

②1500m以上のトラック種目（小学生は800m以上）はスタート地点において競技役員より配付する。

(4) リレーは2日目に予選・決勝を行う。オーダー用紙の提出については、以下の通りとする。

①予選のオーダー用紙は、1日目の15時までに大会総務(本部室)に提出すること。2日目のみ参加の団体は、2日目の8時30分までに提出すること。

②決勝のオーダー用紙は、2日目の召集完了1時間前までに大会総務(本部室)に提出すること。

③「オーダー用紙」は、予選は団体受付で配布する。決勝は受付に置くので取りに来ること。

(5) リレーの出場者は同一のユニフォームを着用する。ただし、同一のユニフォームがそろわない場合は、事前に大会総務に申し出ること。

(6) シューズ（スパイク、ランニングシューズ含む）は、小売りされている靴のみとする。また、靴底全体（かかとを含む）の厚さは、20mm以下とする。競技開始前の検査は行わないが、競技終了後、靴底の厚さを計測する場合がある。なお、違反が判明した場合は失格とする。（受付に靴底の厚さの計測器を準備するので、心配のある場合は事前に各自で計測をすること。）なお、小学生は適用外とする。

また、「全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。」という規定は、本大会では適用しない。

(7) 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。また、棒高跳のバーの上げ方は、審判員が決定する。

一般高校男子走高跳	(練習 1m50・1m90) 1m55 から 5 cm 上げ、1m95 以降 3 cm 上げ
一般高校女子走高跳	(練習 1m20・1m50) 1m25 から 5 cm 上げ、1m55 以降 3 cm 上げ
中学男子走高跳	(練習 1m30・1m55) 1m35 から 5 cm 上げ、1m60 以降 3 cm 上げ
中学女子走高跳	(練習 1m10・1m35) 1m15 から 5 cm 上げ、1m40 以降 3 cm 上げ

(8) リレーおよび走高跳の「マーカ―」は各自で用意する。

(9) 三段跳の踏切板の位置は、砂場から男子は9mと11m、女子は8mと9mとする。競技者は、使用する踏切板を競技役員に口頭で申し出る。

(10) 小学生の競技に関しては、団体から競技者の指導を行う目的として、1団体2名までの指導者の入場を認める。受付で配付されるビブスを着用のこと。

(11) 投てき用具の持ち込みを希望する場合は、競技当日の7時30分から10時までに「用器具検定係」の点検を受けること。

(12) 競技中に生じた傷害、疾病については、主催者は応急手当のみ行う。以後の責任は負わない。

(13) 大会プログラムは、役員のみとし、競技者・団体には配付しない。競技日程のみ、受付にて配付する。事前にアスリートランキングで確認をしておくこと。

(14) 大会の映像の撮影は、望遠レンズをつけていないものに限る。また、大会の映像を、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

(15) 大会会場隣接の「ミニ体育館（総合グラウンド体育館）」と「B&G海洋センター体育館」を競技者待機場所として開放する。両日ともに朝6：30開放とする。譲り合って使用すること。なお、夜間は他団体に開放しているので、1日目終了時点で、持ち込んだ物品はすべて撤去すること。

14 申込規約

(1) 参加料返金等について

①参加申込後、種目変更・キャンセルはできません。参加料の過剰・重複入金の返金はしません。

②荒天・地震・風水害等、感染症の拡大等により、大会に参加できなくなった場合、または大会中止の場合、参加申込受付後の返金はしません。

(2) 疾病（感染症を含む）・傷害・事故に対する対応について、以下の内容について承諾の上、参加すること。

①参加者は、心疾患・疾病等はなく健康に留意し、十分なトレーニングをして大会に参加すること。

②大会開催中に傷病が発生した場合は、応急手当を受けることに異議ありません。その方法・経過等について、主催者の責任を問いません。

- ③大会開催中に事故・紛失・傷病等に関し、主催者の責任を免除し、損害賠償等の請求はしません。
- ④大会主催者は、大会に関わるすべての人の感染に対するいかなる責任を負いません。
- (3) 個人情報の取り扱いについて
 - ①大会申込書及び個票に記載の個人情報につきましては、主管陸上競技協会が責任を持って管理し、本大会実施に関する事由以外に使用致しません。なお、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合、必要な範囲で保健所等に情報を提供する場合があります。
- (4) 駐車場について、別紙『駐車場の利用について(お願い)』を、参加する団体関係者、生徒・選手、登録選手の家族に周知・徹底をお願いいたします。

15 大会に関する問い合わせは、受付担当：小池までお願いいたします。

「メール」のみの対応とします。メールアドレス【rikujokoike@yahoo.co.jp】